

# ～ウィズ便り～

## 令和4年11月号

秋が深まり、木々の色づきの変化が楽しめる季節となりました。今月号では、10月に開催された展示会の様子をお伝えいたします。遠方でご来場が難しかった方々にも、国内最大級の福祉機器展の様子を感じていただければと思います。



### 10月5～7日、国際福祉機器展に出展致しました！ ～若手社員の活動報告～

毎年秋に東京ビッグサイトにて開催される「HCR国際福祉機器展」。日本初の福祉機器の国際展示会であるHCRは、今ではアジア最大規模となっており、ハンドメイドの自助具から、福祉車両や最先端技術を活用したロボット介護機器にいたるまで、幅広い福祉機器が展示されています。出展企業・団体は340を越え、エンドユーザーの方々はもちろんのこと、学生方から介護職関連の方、行政や研究者の方まで、たくさんの方々がご来場下さいます。

そのような中、株式会社ウィズのブースでは、ウィズ創業の原点である床ずれ防止用具「ナーシングラグ」や、「スライディングシートシリーズ」の展示をはじめ、11月に発売される新商品「ラクラックス®Uカーブ」の展示・デモンストレーションを行い、来場者の方々にリアルに体験頂きました。

福祉用具専門相談員・理学療法士の2人に展示会の様子・感想を聞いてみました！



【動画】展示会の様子



インスタライブ  
配信の様子

#### 初の試みである「インスタライブ」を担当した3年目社員・日笠亜美（福祉用具専門相談員）

##### Q：展示会に参加して、印象的だったことは？

主にナーシングラグのご案内をしていたのですが「今も使っています。他に新しい商品があるのかなと思ってきました。」と実際に商品を利用されているお客様の生の声を聞く事ができました。中には「名前は聞いたことがあったけれど、実物は初めてみました。」「知り合いが、ウィズのブースに行って、いい商品があったと聞いて来ました！」というお客様もいらっしゃいました。

車いす用クッションを試されたお客様には「いつも使っているクッションと違い、お尻の痛みがなくてびっくりしました！」と言って頂き、実際に商品に触れて体験することで、商品の良さを知って頂くきっかけとなり、とても貴重な時間となりました。他メーカー様のブースでもたくさんの新商品を見ることができ、「福祉用具の今・未来」を感じる事が多く、こうした展示会でのお客様の声をもとに、福祉用具は日々、より良く進化しているのだなと感じました。

##### Q：インスタライブのインタビューアーにチャレンジした感想は？

1日30分のライブを3日間行ったのですが、より分かりやすく情報を伝えるにはどうすれば良いのか、事前準備をし意見を出し合いました。2日目以降はウィズのブースに来場されたお客様から伺った話も踏まえた内容も取り入れていくことを意識しながら行っていました。ブースの様子や商品について、SNSを使った新たな情報発信の場になり、展示会に来られない方にも見ていただけたことは嬉しかったです。

#### 新商品「ラクラックス®Uカーブ」のデモンストレーションを担当した2年目社員 上村美希（理学療法士）

##### Q：新商品のデモンストレーションを行って、お客様の反応はどんな感じでしたか？

ステージ上で新商品の紹介を行っていたのですが、興味を持っていただいている方が多かったのか実演を始めると、すぐにお客様が立ち止まって見ていただけました。特に、施設や訪問リハビリの職員様など、現場で直接ご利用者と接する方が多かったように感じました。実演中に、移乗に関する現在の問題点を説明していると、大きく頷かれる方や、「こんな商品が欲しかった」と言っていたことがあり、実際に滑らせて移乗するところを実演すると、滑りの良さにみなさん驚かされていました。お客様に体験もしていただき、思ったより軽い力で行える点や、ボードの抜き差しや、持ち運びが簡単で取り扱いがしやすい点が好評でした。直接お客様の反応を見ることができ、実際の現場の様子や課題を聞くことができ、改めて新商品が現場のニーズに沿った商品だと認識することができました。



デモンストレーションの様子



ご利用者の日常生活が、より安心安全に過ごせるよう、今回の展示会で経験したことを活かして、提案力に繋げてまいります。ご利用者やご家族の方々にも、福祉用具をより身近に感じていただけるよう、今後もSNS等を活用して最新の情報を発信するなど、ウィズ社員一丸となって取り組んでまいりますので、ご期待下さい！



今月の  
PICK UP  
商品



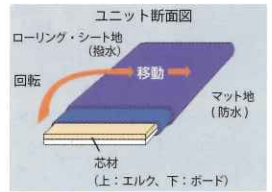
ベッド、チルトリクライニング車いす間の移乗

ラクラックス®Uカーブ

移乗がらくらく  
凹凸、段差をスムーズに移乗

持ち上げず、らくらく移乗が可能なラクラックス®シリーズに『ラクラックス®Uカーブ』が仲間入りしました。本体がU字型に曲がって体にフィットするので、寝た姿勢のままベッド、チルトリクライニング車いす間の移乗がスムーズに行えます。無理に持ち上げ移乗することで引き起こされる、ご利用者の筋緊張やスキントラブル、介護する方の腰痛を予防することができます。

滑りの仕組み



芯材のボードに筒状の生地を包んだ構造。筒状の生地が芯材のボードの周りを回転



定価(税込)  
¥77,000-



←ウィズ公式YouTube  
ラクラックス®Uカーブ  
使い方動画はコチラ



ベッド～チルトリクライニング車いす

身体の下に敷き、滑らせて移乗

1. 移乗する先の形状にフィットする構造で、芯材がU字型に曲がるので、臀部や膝にフィットします。
2. 移乗先の形状とボードの形状が合わさることで、身体に受ける衝撃や痛みなどを軽減します。
3. 介護用ベッドと車いすの間にできる隙間をなくし、頭から膝裏までをサポートするので、安全・快適に移乗できます。
4. ローリングシート部分の表面は撥水加工、マット部分は防水加工を施しています。

開発者インタビュー

株式会社ウィズ  
AS事業部  
作業療法士

淵上 敬史

ラクラックス®Uカーブの企画・開発に携わった淵上に開発に至った経緯や商品への思いを聞きました。

一開発のきっかけを教えてください

施設や病院などで全介助が必要な方の車いすへの移乗(乗り移り)は、本来、福祉機器である電動リフトで、身体を持ち上げて移乗するのがご本人にとっても最適なのですが、身体の痛みが強い方や拘縮(関節が固い状態)が強い方は、リフトが使用できない場合もあります。

その場合、身体全体に滑る素材のボードを差し込み、水平に寝ている姿勢で車いすへ移乗します。しかし、車いすが水平にリクライニングしないチルト・リクライニング車

いす(背中を倒しても角度がついている車いす)を使用している事例が多く見られました。これは、座位姿勢を優先に考えられた車いすですので、それ自身はとても良い車いすです。しかし移乗するとなると水平に移乗することが出来ず、二人介助にて持ち上げて移乗せざるを得ない状況なのです。その姿を施設などで拝見していると、介護職員は腰を痛そうにしていました。またご利用者も持ち上げられることで、強く握られて不快な顔をされていました。

何とかお互いが楽に移乗できるものはないだろうかと考えて開発されたのが「ラクラックス®Uカーブ」です。この商品は、株式会社帝健という高機能繊維などを展開している大手企業と共同で開発致しました。

一苦労した点やこだわった点を教えてください

開発で苦労した点は、サイズ(140cm×50cm)や芯材であるボードが折れ曲がる部分です。人体の寸法を基に全長を計算し、ボードが折れる部分を3か所にしました。お尻部分の丸みに合わせてボードをしならせる構造です。そうすることで、角度がついている車いすの形状に身体が合うようになりました。幅についても、ベッドから車いすに移乗する際の隙間などを考えて、何回も検討を重ねこの商品が出来上がりました。実際に試作品を施設で試して頂き、介護職員やご利用者が負担のない様子を拝見し、本当に商品開発に携わり良かったと思います。

一最後に皆さまへのメッセージをお願いします

ラクラックス®Uカーブは在宅生活では、介護保険のレンタル商品でもありますので、是非ともお試して頂きたいと思います。ご利用者や介護する方の双方が、負担なく快適に過ごせる環境作りを支援(サポート)するのが、弊社での私の使命だと思い、今後も奮闘してまいります。

お問い合わせ先

お気軽にお問い合わせください。

株式会社 ウィズ

ウィズ ホームページ

LINE 公式アカウント

ウィズ オンラインショップ

本社・吹田	〒564-0042	大阪府吹田市穂波町19-25	☎06-6310-6262
大阪西営業所	〒550-0014	大阪市西区北堀江4-17-13	☎06-6536-9970
旭区ショールーム	〒535-0013	大阪市旭区森小路2-2-13	☎06-6955-6400
東大阪センター	〒577-0012	東大阪市長田東3-2-2	☎06-6748-8688
東住吉営業所	〒546-0013	東住吉区湯里2-18-11-101	☎06-6707-0788
東京営業所	〒101-0032	東京都千代田区岩本町3-5-2-702	☎03-5821-8572
横浜営業所	〒232-0056	横浜市南区通町2-33-2-102	☎045-730-6255
京急上大岡店	〒233-8556	横浜市港南区上大岡西1-6-1-7階	☎045-848-7297